夕刊ふくしま
2月22日（月曜日）
購読料 1カ月100円
発行所 平市白銀町50 電話 3053 5644
第1648号
第三種郵便物認可
三和新報 改題
日刊・日曜を除く

天気予報

【今晩】北西の風やや強く晴ときどきくもり。

【明日】西ないし南よりの風くもりときどき晴。

【海上】今晩風波が高いが次第におさまる。明日は風波が高い。

あすの告知板

二月二十三日（火）

★平盲ろう学校卒業式 午前十時から。

★勿来臨時市会 午前九時から新庁舎会議室で開く。

★県石城事務所会議室で午前十時から経理講習会。

★勿来保健所運営協議会 午後一時から同所会議室。

★平市上平窪農事組合で地区内五十二ケ所の土じよう断面調査を行う。

★磐城市種痘 幼児と小学入学児を対象に予防接種 泉、下川、滝尻各公民館。

★第二土地区画整理説明会 常磐市役所。

★四倉町議会議員選挙 午前七時から

横領などの不正が？

平署、県漁連事務所調べる

平署では県漁連内部に使い込み横領などの不正事実があるとの聞き込みから去る十三日平市古鍛冶町の事務所ほか数カ所を家宅捜索し関係書類を押収したが、二十一日も市内某所一カ所を調べて書類を押収した。平署の話ではまだ事件の核心にはふれていないというが近く関係者を呼んで本格的な取調べを始めるものとみられている。

平市営隔離病舎の新築工事

平市南白土地内に昨年十二月十八日から着工した市営の隔離病舎はこのほど基礎工事を終り、近く木造平屋二棟約六百平方㍍の新築工事に取りかかるが、同病舎に併設される診療所は三十五年度予算で本年度内に着工、病舎とともに三月一杯で完成することに十九日の市会建設委員会で決まつた。平市にはいままで六人町に隔離病舎があつたが、老朽しているため南白土地内約五千三百五十平方㍍の敷地に工費約七百万円を投じ磐城隔離病舎を新設することになつたもの。

また同病舎には医師を常駐させる関係から赤井、豊間両診療所のほか約百三十二平方㍍の診療所を併設することになつたが、一部には伝染病の病舎に診療所を併設して一般診療をするのはどうかとの意見があり、これについては市衛生課で「いまの隔離病舎は設備がととのつているので心配はなく、厚生省でもそのように指導している」と伝染病に対する市民の理解を求めている。

やはり機関長だつた

磐城、友達の夫人が確認

自分の過去を全部忘れてしまつたという記憶喪失の男はその後平市新田目病院で検査を受けているが同人が元乗つていたという磐城市小名浜港所属第七桜丸の乗組員磐城市小湊八一沼田朝男さんの妻久子さん(四二)が二十一日朝十時ころ病院を訪れて本人に会つた結果、元第七桜丸の機関長南澄男さん(四〇)に間違いないことがわかつた。

久子さんの話によると南さんは夫の同りようでよく遊びに来ていたが十六日の夜顔を出したのが最後でその後は音信がなく磐城署からの連絡でもしや南さんではないかと思い首実験のため病院を訪れたもの。なおこの男は久子さんのことはなにも思い出さないといつているが少しずつ記憶を取り戻しており、二十日夕刻になつて「自分の住所は茨城県鹿島郡波崎町字海老台というところのようだ。妻は美代子とか美代志とかいう名前で子供は隆生というのがいたようだ」と語つているので平署では南さんの本籍地である青森県十和田市三本木と、住所だという茨城県鹿島郡波崎町に照会している。

また新田目病院ではさらに検査を続ける一方、精神医学の権威者である東北大精神科教授石橋俊実博士の検査を受けることになつたが男の頭部に皮下血しゆらしいのがあるので何かに強く頭が当たり記憶を一時喪失したものと見ており神経性逆行記憶喪失症ではないかと診断している。第七桜丸船員の小野さんは「南という男は一カ月くらい前に船をやめている」と語つている。

何度も家に来た人

沼田久子さんの話「主人と同じ船に乗つていた南さんに間違いありません。しかし本人は知らないといつています。前に何回も家に来たが十六日の夜十一時ころ印鑑や時計の質札、船員手帳などを置いて行きました」はつきりわからないが、家は茨城県の方だと記憶している。お酒も好きでちよつとかわつた人だと思つていました」

全く記憶がない

記憶がないという男の話「沼田さんという女の人に会つたが、まつたく記憶がない。南というのが私の名でなく、どうも加瀬か宮内というのが自分の名のように思う。子供は三人くらいいて隆生というのがいたようだ、ミルクを飲んでいた子供もいたようだが、はつきりしない。船のことは絵をみると何でもわかる。住所を思い出したのも本で犬吠崎燈台や海岸の絵を見ているうちに思い出した。とにかく不安でたまらない。一日も早く家に帰りたいと思つている」

平二小文化講座で無欠席の19名表彰

平第二小学校三十四年度文化講座はこのほど終了したが、年間を通じて無欠席だつた次の十九名が市公民館から表彰された。

橋本八重子、蕊田義子、八島みえ、松崎ソデ子、有我正子、馬目ツヤ子、宮川君子、笠原千代野崎ハツ子、岡田ヨシ、大勝栄子、千葉きよ子、金子マサ子、猪瀬義子、塚原みち子、鈴木ウメ子、吉崎春子、福島梅子、新田チヨノ

四倉の暴力グループあがる

平署ではかねてから石城郡四倉町を根城に手当り次第にゆすりやたかりを働いていた不良グループの内偵を進めていたが二十一日朝同町本町二三傷害前科一犯土工渡辺平(三三)同町上仁井田字東の内二五傷害前科一犯新妻征三(三〇)同町長友字五反田一二三土工酒井昭治(三三)同町土工少年(一八)の五名を傷害の疑いで捕えた。

調べによるとこの五名は去る七日午後十時ごろ四倉町本町地内の国際劇場前で同町四丁の四製氷会社工員鈴木吉雄さん(三四)にささいなことからいいがかりをつけて殴る、けるの乱暴を働き顔や目に全治十日間の傷を負わせたもの。

不良グループはこのほかにも十数件のゆすりたかりを働いている疑いがあり、同署では引続き捜査を進めて、その一掃をはかることになつた。なお同署では被害者に泣き寝入りせず届け出るよう望んでいる。

勿来の甲高氏が一位

読書感想発表県大会一部で

県立図書館と県公共図書館協会、それに福島民報社共催の第八回読書感想発表県大会は二十一日、郡山市図書館二階ホールで開かれた。出場者は各地区の予選を通過した二十三名。家庭の主婦あり、農夫あり、それに公務員、商人と各層にわたつていたが、いずれも見事な読後感を発表「年々向上して来る」と関係者を喜ばしていた。中でも最高齢者の郡山市すみれ会平田千代さん(五九)は進歩的な感想を発表し百名近い聴衆の盛んな拍手をあびていた。

発表は午後四時まで行なわれたが、大村会津図書館長、伊藤須賀川図書協議委員、須藤白河青文協会長、新家平指導主事、古川県立図書館・山崎郡山図書館長、本多福島民報社編集局次長ら七名の審査団が審査の結果、一部では勿来市の甲高光さん(三〇)一位に選ばれ、知事賞など数々の賞品が贈られた。

◇第一部①「荷車の歌を読んで」勿来市十日会甲高光(三〇)

平工の定例総会は二十八日

平工業高校第七、八回合同定例総会は二十八日午後一時から同校で開く。議題は二十三、四年度決算報告、役員改選、三十五年度予算。

小川町で列車とオート三輪衝突

二十日午前九時半ごろ磐越東線上り貨物五六六列車が石城郡小川町高崎地内の無人踏切にさしかかつたさいまきを満載した同町塩田山河しん炭業大平安行さん(四五)の運転するオート三輪が同踏切上に止まつているのを同列車の佐藤範夫機関士が発見、急ブレーキをかけたが間にあわず側面衝突約九十㍍ひきずつて停車した。

このためオート三輪は大破、大平運転手は腰に全治一カ月の重傷を負つた。また同列車は現場に約四十分停車した。現場は見通しが悪く原因は平署の調べては大平運転手が一たん停車を怠つたもの。

青い炎

（79）

平市堤の内1.7

上原正枝さん

平第三小学校三年生。九才。花柳登代晴師に入門して舞踊を始めてから二年になる「吉様人形」「桜カムロ」「菊づくし」「お七人形振り」「白虎隊」を踊り現在「越後獅子」を勉強している。平市公会堂での発表会には前後六回も出演して来た。また平市新川町と正月荘で開かれた敬老会でも特別出演して好評を博したこともある。学校では国語算数、音楽、図画が得意。

〔写真＝雨の五郎を踊る正枝さん〕

出火おわび

二十二日午後当工場より出火に際しましては早速お駈けつけいただき消火に御尽力下いまして誠に有難く厚く御礼申上げます。混雑に取りまぎれ御尊名御伺い洩れもあることと存じますので失礼ながら紙上を以つて御礼申上げます

昭和三十五年二月二十二日

沢田木工所

平市上荒川 電四〇三三

近火御見舞御礼

本日午後近火の際は早速御駈付け下され御見舞を頂きまして有難うございました。混雑に取りまぎれ御尊名御伺い洩れもあることと存じますので、失礼ながら紙上を以つて御礼申上げます

昭和三十五年二月二十二日

財団法人 石城精神医学研究所
附属 新田目病院
院長 新田目五郎
分院 平市大字上荒川字安原三 電四三二九

おこのみ焼 ままごと

平餅

中国人が仲秋の名月に捧げる月餅のゆかしい行事にならい高雅な風味と長期保存のねらいを中心に近代的な味覚と栄養をもりこんだ郷土の代表銘菓
（一個25円 折100円から）

平餅本舗
松月堂
平市銀座街 電2206・4206
支店 磐城市定西 電974

[illegible]

急募
▽女子店員数名△ 年令問わず高給▽委細面談
喫茶バー ロンシャン
平市ひかり座裏 電三八〇二

昨日も 今日も 明日も 美しく
メイ 高級美容室
平市銀座通り

出前夜12時迄 玉半 五〇三二 五〇三三

真根井の 甘太郎焼
平市銀座 電4025

評判の百円寿司
ギンザ 酒悦庵 電 四四三二 四四三三

森繁ぶしのランドセルなり

新入学のランドセルは、バーで聞く森繁ぶしのように、お父さん郷愁を誘うものとみえ、お買物にはパパさんの姿が多うございます。

・総牛皮ランドセル千五百円ー二千二百円
・表牛皮三面豚皮〃八五〇円ー一一五〇円

火曜サービス
一階（食料品）きゆうり味噌漬百匁十一円
二階（衣料雑貨）バルキーソツクス八〇円
三階（衣料品）カツポー着二三〇円
募集（三輪運転手、掃除係、店内巡視各二名）

平市 藤越

平二高校　パパさん生徒卒業

平、鈴木さん苦節の四年間

昼働く勤労学生六十一名が今春平二高を卒業するが、このうち同校ではじめてのお父さん生徒が優秀な成績で卒業することになつた。平二高の第九回卒業式は三月六日午後一時から平商講堂で行なわれ、普通科二十六名、商業科三十五名、計六十一名が四年間のけい雪の功成つて晴れの卒業証書を授与されるが、最年長者の平市古鍛治町の石井ケイさん（三六）をはじめ昼間働きながら疲れた体にムチ打つて勉学にいそしんだ生徒たちはいまからその日を待ちわびている。

このうち普通科の鈴木義雄さん（三三）は子どもが三人もおり、お父さん生徒としては同校でもはじめての卒業なので、職場の平保線区の同僚たちも心から鈴木さんの卒業を喜び合つている。鈴木さんは旧飯野小を卒業後、平市内の私立学校に一時入学したがその後昭和十八年平保線区に入り雑務手として熱心に働いている。妻ハル子さんとの間には平一小一年生の長男優君をはじめ一男二女の子どもがあるが、鈴木さんは自分の過去を振り返つてみてもつと勉強しなければ社会の荒波を乗越えてゆけない、おそまきながら自分の運命を開拓してみようと平二高に入学した。

鈴木さんの家は田畑一ヘクタールを持つ農家で、野良仕事も忙しく最初家人たちも反対したが鈴木さんは強い信念で四年間がん張りとおした。

平市上荒川字長尾の自宅から毎日自転車で職場に、職場が終るとその足で二高に向かい、午後五時半から九時まで疲れた体にムチ打つて勉強に情熱をかたむけた。家に帰つて食事するのは毎日夜十時過ぎ、それから再び机に向かつて教科書と取組む鈴木さんの姿に最初反対した家人も心を打たれ、鈴木さんをいたわつたり励ましたりするようになつた。こうして四年間、雨の日も風の日もほとんど休まず勉強した努力が実をむすび、優秀な成績で三月に晴れの卒業を迎えることになつた。

いま鈴木さんは学校や職場の祝福を受けながら相変わらず元気で地味な仕事と取組んでいるが、仕事の手を休めながら「皆さんのおかげで何とか卒業できそうです。農繁期には夜学もこたえたが、いま考えてみると夢のようです。これからも通信教育などでもつと勉強したい」と燃えるような向学心に目を輝かせていた。

農業休日をつくろう

平で石城郡農協婦人部大会

石城郡農協婦人部の第四回大会は二十一日午前十時から平市公会堂日本間に約四百名の会員が出席して開かれた。金成会長、坂本農協中央会石城支部長らのあいさつに続いて草野農協、飯野農協の両婦人部が優良婦人部として表彰され赤井、草野、小名浜、勿来の各農協婦人部から提出された「農休日の実施推奨」「会費制度の実施」など四議案を協議した。

このあと県農協婦人部事務局長丹治千恵さんの「婦人部のあり方について」と題する特別講演があり①学習活動を推進して生活の合理化をはかりましよう②家計簿の記帳により生活の計画化を進めましよう、など五項目の大会スローガンを採択、さらに高野農協婦人部長中田みち子さんらの活動実績発表があつてレクリエーションに移つた。赤井第一農協婦人部の「さのさ節」をはじめ藤原の「一家そろつてじやんがら囃し」磐崎の「若いお巡りさん」など各婦人部とつておきのだし物に会員たちは大喜びだつた。活動実績発表会次のとおり。

高野農協中田みち子さん「つもり貯金を顧みて」草野農協渡辺徳子さん「卵貯金を始めて教えられたもの」小名浜農協清水きんさん「農休日の実施を顧みて」夏井農協箱崎まささん「体当り貯蓄の実施を顧みて」磐崎農協越田和きわさん「下船尾部落におけるハエとカの撲滅について」

今晩の映画

▼平市

★世界館（23日まで）千姫御殿（六・三九）流転の王妃（八・一九）

★東映（23日まで）七色仮面・最後の切札（六・〇五）白昼の脅迫（七・二五）大江戸の侠児（八・二九）

★平館（23日まで）事件記者・深夜の目撃者（六・一五）雑草のような命（七・〇五）抱寝の長脇差（八・五五）

★平新東宝（23日まで）おヤエのもぐり医者（七・三四）天と地を駈ける男（八・四一）

★ひかり座（22日まで）全員射殺（七・三一）グランドキャニオンの対決（八・五六）

★三夜東映（22日まで）月光仮面（六・二〇）はやて紋三郎（七・一八）怒涛の対決（八・三七）

★東宝民劇（23日まで）檻の中の野郎たち（六・〇〇）むだ口かげ口へらず口（七・一〇）恋愛武士道（八・五〇）

★聚楽館（29日まで）それはキスで始つた（六・二五）北北西に進路を取れ（八・二五）

▼内郷市

★綴映劇（23日まで）青春を吹き鳴らせ　三羽烏三代記　男が命を賭ける時

★第二イワキ（23日まで）殿様彌次喜多　二人の武蔵　血太郎一人くも

▼常磐市

★常磐座（23日まで）弁天小僧　緋ごい大名

★湯本座（23日まで）日本誕生　深海三千米の神秘　夜霧の決闘

★三函座（23日まで）風来物語　大願成就　剣風次男侍

▼磐城市

★磐城座（23日まで）やくざの唄　狙われた十代　テキサスの暴力

★金星座（23日まで）仁術武者修行　危険な誘惑　編集長ボスに挑戦す

★銀星座（23日まで）火の壁　尼僧物語

★東映（23日まで）少年猿飛佐助　弁天小僧　百万弗の対決

商工ニュース

★平市ひかり座裏喫茶バーロンシヤンでは女店員募集。

★平市三丁目洋装の店マルエでは冬物一掃三割〜五割引。

★平市田村「酒蔵しらぎく」では「立食寿司」を始めた。百円から盛込みなどいろいろ。

★平市一丁目小松漆器では伊勢の神木で作つた福ねずみ（一二ケ百五十円）特売中。

◇卒業生の贈り物を取り扱中。従

★平市公園下松ケ岡美容院では従業員並に技術者見習生を急募。

ラジオ

ラジオ福島

六・〇〇　チヨコラの童話「竹青」①

六・一〇　まぼろし探偵三〇七回「エレベーター殺人事件」前編　清水滋雄他

六・三〇　フクちやん▽音楽の小箱

七・一五　人情夜話「舞扇花柳流」一条久枝　伊志井寛他

七・三〇　キングアワー「波止場の汽笛がポー」「乙女の祈り」他

八・〇〇　東菊演芸会勝抜きのどくらべ司会鳴海日出夫　助太刀役小金馬　歌奴審査桂枝太郎　木下華声　小島貞二

八・三〇　歌の祭典　藤島桓夫　曽根史郎　松山恵子　福原千恵子他　司会藤村有弘

九・〇〇　お楽しみ演芸館　漫歳「底抜け発明」宮島一歩・三国道雄　落語「後生うなぎ」三遊亭円遊

九・三〇　録音ルポルタージユ「足入れに泣く嫁ッこ」相馬地方

一〇・〇五　連続浪曲「春琴抄」⑧口演富士月の栄　曲師三角久丸

一〇・三〇　ユーアンドミーデユーク・エリントン　エラフイツ・ジエラルド

一一・〇五　銭形平次捕物百話「怪盗系図」10語り手国友忠
▽夜の随想

一一・二五　ミツドナイトコンサート　メンデルスゾーン作曲ピアノ協奏曲第一番ト短調

NHK

六・〇五　子どもの時間「ハツクルベリイ・フインの冒険」▽おやおやなあに

六・四〇　スポーツだより

七・一五　録音ニユース

七・二五　オリンピツク特報

七・三〇　三つの歌　司会宮田輝アナウンサー　ピアノ天池真佐雄

八・〇二　お父さんはお人好し　花菱アチヤコ　浪花千栄子　やな川清ほか

八・三〇　私は誰でしよう「チヤンピオン種目大会」

九・〇〇　きようのニユースから

九・二〇　ニユース解説　小川和夫

九・三五　社会の窓

一〇・一〇　ドキユメンタリードラマ「冬山に生きる」

一〇・三五　音楽の花束〜ポピユラー・ソング集〜

一一・一〇　趣味の手帳「季節と花」

一一・二五　世界をつなぐ

一一・三五　海外トピツクス

一一・四〇　夢のハーモニー

テレビ

六・〇〇　漫画「平和会議」

六・〇七　私はパツク　ヨネヤマ・ママコ　木下喜久子▼注文の多い料理店ほか

六・三五　科学「人工雪崩」荘田幹雄（きき手）鈴木アナ

七・〇〇　ニユース

七・一五　バス通り裏（筒井敬介作）武内文平　露原千草　十朱幸代ほか

七・三〇　私の秘密（ゲスト）内田吐夢　藤原あき　藤浦光）渡辺一紳郎（司会高橋圭三アナ）

八・〇〇　歌の広場（ニユーボーイス）山中良子（歌）旗照夫　築地容子（今月の歌）三浦光一

八・三〇　お父さんの季節「彼女が春を持つてきた」（小野田勇作）榎本健一　加藤博司　中山昭二　楠トシエ　横山道代　綱島初子　黒柳徹子

九・〇〇　現代人間模様「過失（ある郵便外務員）」（前編）西山嘉孝　山口幸生ほか

九・三〇　生活の知恵「温泉」大島船雄　畠中順一ほか

一〇・一五　冬季オリンピツクだより（スクオーバレ）

一〇・二五　海外ニユース

一〇・三〇　ニユースの焦点　村田

一〇・四五　演芸百選　浪曲「夢ふたたび」天中軒雲月

一一・一五　NHKだより◇天気予報

仲見世
くすりと美容は
平駅前　電3866

100円で新車がすぐ乗れる
6つのジスマークが保証する
光自転車
代理店
ゑびすや商店
日掛　月掛
平市6丁目　TEL3483

内科・循環器科
佐藤内科
院長　佐藤誠
平市松ケ岡公園入口　電4871

カバンは福山
平2・電三二一七

すず印わた
ふとんのススキ
平市新川町　TEL2422

大谷石　井上
五丁目　電二〇六六

あすの朝生
春島　さくら餅
吹雪　残月
くさ餅　青柳
鹿の子　唐まん
[illegible]

化粧品とアクセサリーの店
藤越化粧品店
平銀座　電二九〇七

住宅建設の相談なら
福島県住宅金融
平市鍛冶町　電四五八八

あらゆる…
宣伝と広告に
生きた宣伝　照都広告
企画部　TEL　4981
塗装部　TEL　5278

貴女の夢の散歩道
おしやれの店
白樺
平駅前

昨日も今日も明日も
美しく
メイ
高級美容室
平市銀座通り

従業員急募
一、技術者
美容師見習　住込に限る
委細面談ご来店下さい
松ケ岡美容院
平市公園下　電三一六一

タクシーのご用命は
（代）2175　2640
好間営業所は
5647
尼子タクシー
平市二丁目

喫茶バー
陣

やき鳥
山かけ
ひ鯉
平　中央通り日光旅館隣
電三六二三

旅館
四方荘
内郷市労災病院前
電三六五七

はつ春のご宴会に
お好きな
お部屋で
お好きな
お料理…
お土産
シユウマイ折詰安価調製
鳥桂
磐城市小名浜　電2498

家具と漆器
家具のデパート
あるが
☆男女店員集
委細面談
平市銀座街　電2223
支店四丁目　電4295